

仕様書

1 工事名称

沖縄県海洋深層水研究所外周フェンス及び門扉腐食箇所改修工事

2 場 所

沖縄県海洋深層水研究所（沖縄県久米島町字真謝 500-1）

3 工事期間

契約締結日～令和 9 年 2 月 26 日（金）

4 工事概要

以下の仕様に基づき、経年劣化で老朽化した施設外周フェンス（北側を除く）及び門扉を撤去し、新たにフェンスと門扉を設置する。

（1）フェンス及び門扉の撤去及び設置

撤去及び設置場所は同じである。

別紙 1 のとおり、フェンス（赤）及び門扉（青）（総延長約 420m）を取り替える。取り替える支柱は劣化が酷い箇所（165～170 本）とする。

（2）フェンス、主柱及び門扉の規格

- ① 資材は溶融亜鉛めっき加工したものを使用する。
- ② フェンスはワイヤーメッシュを使用する。なお、ワイヤーメッシュの網目は 100×100mm 以内とする。
- ③ フェンス本体及び主柱の高さは地上から 1,900～2,000mm とする。
- ④ 支柱埋込部の長さは、200mm 以上とする。
- ⑤ フェンス本体及び主柱は、取付金具（ジョイント）で上下、コーナー、端末をしっかりと固定する。

（3）施工方法

- ① 支柱基礎にあける埋め込み穴は、芯々 2,000mm 以内の間隔であける。
- ② 柱の高さ、穴の通り、垂直度を調整後、基礎のスリーブを取り除きモルタルまたはセメント充填を行う。
- ③ 門扉の撤去はポイントピュール側の一カ所とし、基本的に既存門扉と同等品を新設する。

5 提出書類

(1) 契約後の主な提出書類

(着手時)

- ・ 着手届
- ・ 工程表

(完成時)

- ・ 工事報告書
- ・ 完成通知書
 - ・ 引渡書（検査合格後）
 - ・ その他発注者が求める資料

(2) 工事報告書（ファイル等に綴って提出）

- ・ 写真（着手前、施工中、完成）
- ・ 施工数量
- ・ 主要材料一覧（カタログ等も添付）
- ・ 各種保証書
- ・ 法令上必要な官公署提出資料
- ・ その他発注者が求める資料

なお、着手時、完成時、工事報告書に必要なその他書類については、沖縄県土木建築部 HP に掲載の工事関係図書一覧表を参照。

(URL)

https://www.pref.okinawa.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/013/335/syoruiissi-ki0403.xls

6 その他

- (1) 撤去または設置するフェンス及び門扉等の保管場所は、海洋深層水研究所の敷地を使用可能である。ただし、使用にあたっては、発注者と事前調整を十分行うこと。
- (2) 業務で生じた廃材については、適切に処理すること。
- (3) 作業の際、施設を損傷させないように、必要な措置を講じること。
- (4) 施設外道路で作業をする際は、警察への届出などを適切に行い、歩行者等の邪魔にならないよう十分に気をつけること。
- (6) 本仕様書に明記されていない事項、又は疑義が生じた場合は、発注者と協議のうえ、決定すること。

【別紙 1】

